

療考会NEWS

June 6
2025

今月の療考会ニュースは
「2024年度事務局退任挨拶」と「第31回療考会総会報告」です。

子どもを取り巻く療育環境に真摯に向き合う多くの方々のご縁をいただきました。運営にご尽力くださった皆さまに、心より御礼申し上げます。

【会長 めばえ学園】

1年間会計係として療考会に携わり、福岡市の療育状況をよく知ることができました。事務局の皆さんの支えもあり感謝しております。ありがとうございました。

【会計 ゆたか学園】



療考会の活動を通して、療育や支援について学ぶことができました。貴重な経験をさせて頂きました。一年間ありがとうございました。

【広報 わかば園】

療考会に携わることによって似た境遇の親御さん方と出会え、とても心強い気持ちになりました。素敵な経験をさせていただき感謝しています。

【会計 ゆたか学園】

事務局の立場でなければ知ることができなかった福岡市の療育環境や、我が子が受けている療育について学ぶことができた貴重な1年になりました。本当にありがとうございました。

【広報 わかば園】

不慣れな中、周りのサポートのおかげで陳情係として努めることが出来、感謝の気持ちでいっぱいです。事務局を通し、園を超えた交流が出来たこともいい経験です。

【陳情係 のびのび園】

陳情活動を通して、障がいを持つ子の為に何が出来るか、改めて考える事が出来ました。とても貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

【陳情係 のびのび園】

療考会に携わった事で福岡市の療育環境について沢山学ぶ事ができ、とても貴重な1年になりました。ありがとうございました。

【保育係 あゆみ学園】

療考会に携わり、福岡市がどれくらい療育について考えてくれているか、どれくらい分かるようになってくれているかを感じられる場だなと思いました。

この場でしか感じられないことがたくさんでとても貴重な時間でした！

本当に感謝しております。1年間ありがとうございました。

【保育係 あゆみ学園】



療育の現状や改善点を仲間と共にたくさん考えられた1年間でした。市の職員と意見交換ができ、要望が通ることもあり素敵な体験でした。ありがとうございました。

【会場係 にこにこ園】

一年間、ニュース係として福岡市の療育環境について学ぶ貴重な機会をいただきました。温かいご協力に心より感謝申し上げます。

【ニュース係 JOYひこばえ】

ニュース係として、この1年間で様々な経験と勉強をさせていただき、本当にありがとうございました。これからも療考会の活動を応援しています。

【ニュース係 JOYひこばえ】

今年度療考会事務局を運営するにあたり、
様々な取り組みに参加させていただきました。
初めは、わからないことだらけで手さぐりで活動
してきました。そのため、至らないところがたく
さんあったかもしれませんが、会長をはじめ、
事務局役員一同、一生懸命に取り組んで
活動させていただきました。

福岡市への陳情活動や福岡市との検討会議、
療考会ニュースやInstagramでの情報発信など、
この1年間でたくさんの活動に取り組み、
少しでも会員の皆さまや福岡市の障がい児の
療育環境の改善のお役に立てたなら幸いです。

**1年間本当に
ありがとうございました！！**

第31回 療考会総会

活動報告



第31回 療考会総会を開催しました！

2025年6月25日（水）あいあいセンターにて「第31回 療考会総会」を開催しました。当日はあいにくの大雨でしたが、開始前から多くの方にお集まりいただき、会の終わる頃には晴れ間ものぞく、明るい空に包まれての終了となりました。

主催：福岡市地域療育を考える会
<http://ryouiku-fukuoka.com/>

ご来賓紹介

福岡市こども未来局

・こども発達支援課 課長 米岡史子様

福岡市 市議会議員

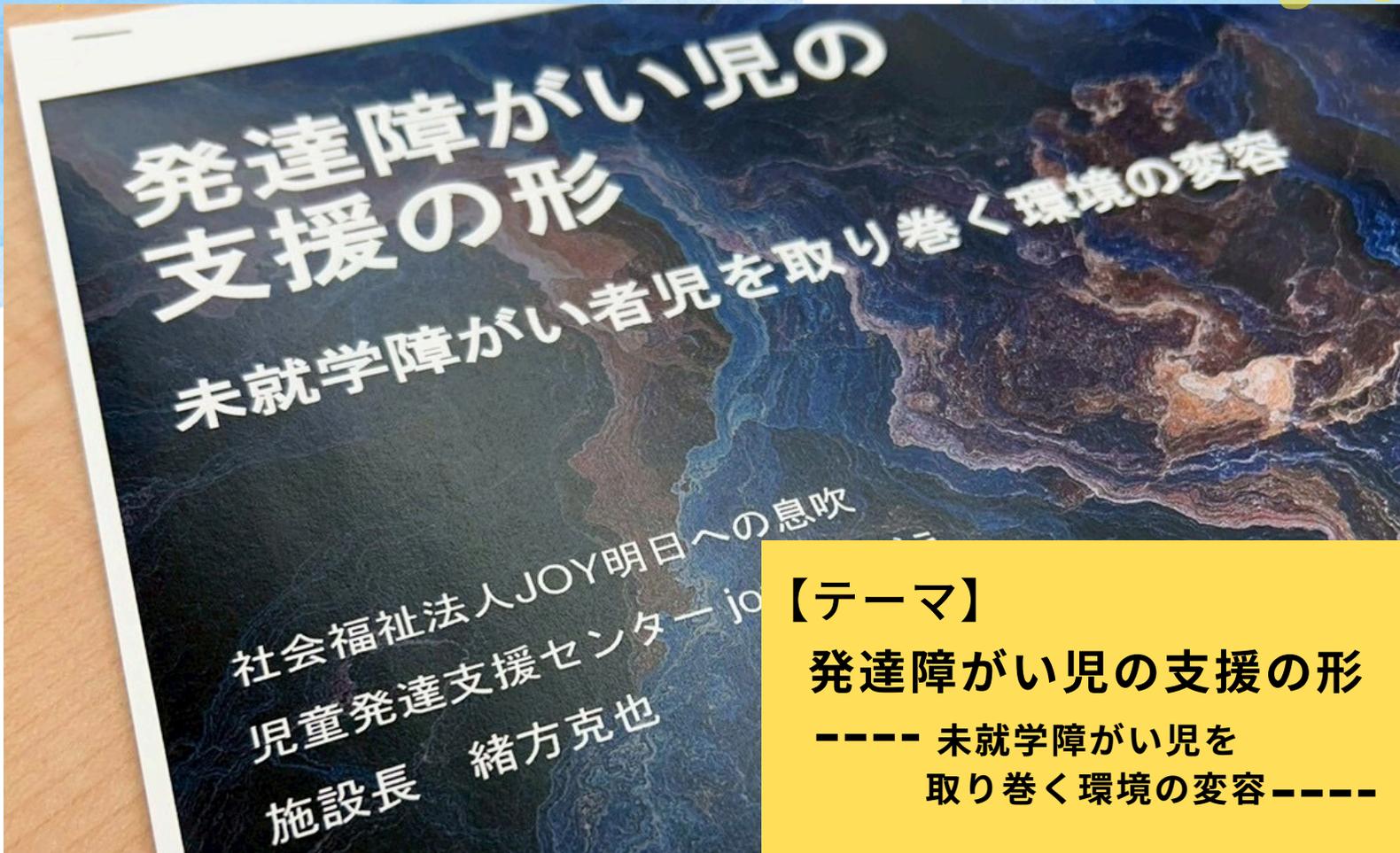
- ・公明党 田原香代子議員
- ・日本共産党 綿貫康代議員
- ・日本維新の会 あべひでき議員

社会福祉法人joy明日への息吹
理事長 緒方克也様



総会イベント

【第1部】 社会福祉法人joy明日への息吹
理事長 緒方 克也氏による講話



【テーマ】

発達障がい児の支援の形

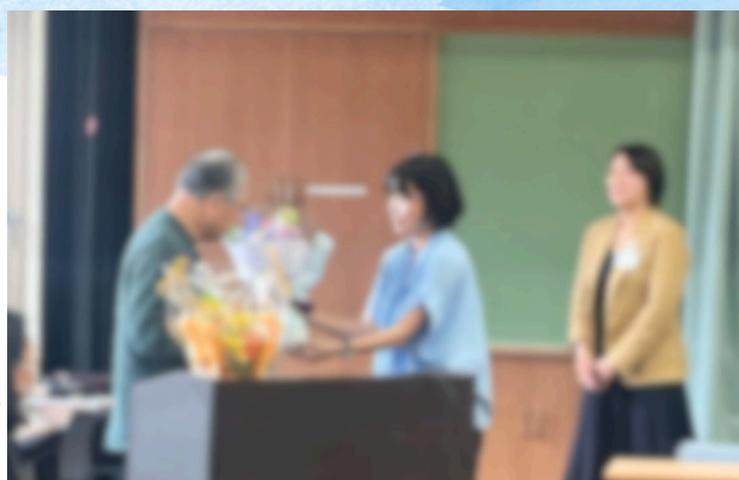
----- 未就学障がい児を
取り巻く環境の変容 -----



講師：緒方 克也氏

- 『発達支援とは何をするのか？』
- 『保護者支援は何をするのか？』
- 『保育の中の合理的配慮とは？』
- 『保育園・幼稚園での発達支援の現状』
- 『児童発達支援センターの現状』
- 『働く保護者のために必要な発達支援とは？』
- 『これからの支援の場所と在り方について』 など

福岡市の療育の最前線で長年活躍されている
緒方克也氏の貴重なお話を聞くことができました！



緒方氏の講話を聞き、
これからの未就学障がい児の支援の在り方を考えると...

- ・ 保育園の中に専門性のある定員5~7名の支援クラスを設置する
- ・ 全ての保育園で障がい児を受け入れて良質な支援ができる体制が必要
- ・ 日常の中で健常見と障がい児が触れ合い、活動する。
- ・ 職員の専門性のため、一定の研修の義務化
- ・ 保育士育成機関での療育の基礎学習の普及
- ・ インクルーシブ保育の開始
- ・ インクルーシブを意識した発達支援がテーマ

たくさんの課題が見えてきました。

これからも未就学障がい児の療育環境向上のために、
療考会として出来ることを率先して活動して参ります。

貴重なお話をお聞かせいただき、ありがとうございました😊

第2部 療考会イベント

ワールドカフェとは？

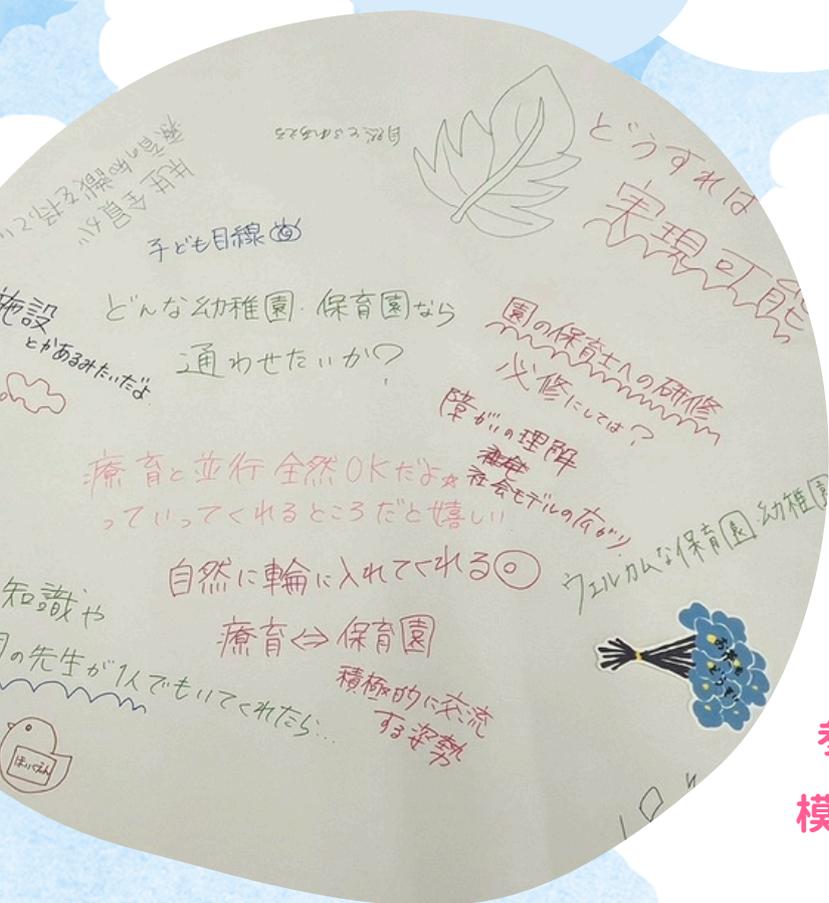
カフェのようなくつろいだ雰囲気の中で、
メンバーが自由に対話を行う手法です。

誰でも気軽に発言できる場にする事で、

さまざまな意見が集まり、

新たな発想や気づきが

生まれやすくなります。



今年のワールドカフェのテーマは、

「どんな幼稚園・保育園なら、

障がいのある子ども

一緒に通わせたいと思えるか？」

参加者はテーブルごとに意見を交わし、
模造紙には多様な声を書き込まれました。

各テーブル話し合った内容を
模造紙に書いていき、
どのテーブルも模造紙いっぱい
意見が出ていました😊

和やかな雰囲気の中、
初参加の方も気軽に話ができ、
答えではなく“気づき”を持ち帰るような
対話の場となりました。



各テーブルでの話し合いの内容は模造紙に書き込まれ、
 どのテーブルもたくさんの意見であふれていました。
 最後は感想やふり返りを共有し、イベントは無事終了しました。
 ご参加・ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。
 本当にありがとうございました。

